

学年:	6年生	Stage:	4月	コード:	K6101	単位:	38.8
モジュール名	総合歯科学Ⅱ -4月			科目担当責任者	淵田 慎也		
モジュール名(英字)	Review of Dentistry II			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	歯科医師として歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、国民の健康な生活を確保するために必要な知識・態度を網羅的に習得する。						
ユニット:一般目標	1. 総合歯科学Ⅱ 歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、国民の健康な生活を確保するものとする歯科医師として必要な知識・態度を網羅的に習得する。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2,CP3
	a / a / a	a / a / a	a / b / b		
a:学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b:学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c:学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					

評価方法

出欠席							
モジュール試験(%)	0						
アクティビティ(%)	0						
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
再試験の評価方法							
フィードバックについて							
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
036_4/1_1限	2026/04/01	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	解剖3					
サブユニット	全身解剖学					
授業目標	1)第117回歯科医師国家試験問題出題傾向からみる必須解剖学知識の整理。 2)歯科医師国家試験に備えて習得しなければならない解剖学知識の整理をする。					
キーワード	表情筋、咀嚼筋、舌骨上筋群、舌骨下筋群、頸神経ワナ、脳神経(三叉神経・顔面神経・舌咽神経・迷走神経・副神経)、頭頸部自律神経、鰓弓(咽頭嚢)、大唾液腺・大唾液腺管					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
037_4/1_2限	2026/04/01	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	解剖4					
サブユニット	全身解剖学					
授業目標	1)第117回歯科医師国家試験問題出題傾向からみる必須解剖学知識の整理。 2)歯科医師国家試験に備えて習得しなければならない解剖学知識の整理をする。					
キーワード	表情筋、咀嚼筋、舌骨上筋群、舌骨下筋群、頸神経ワナ、脳神経(三叉神経・顔面神経・舌咽神経・迷走神経・副神経)、頭頸部自律神経、鰓弓(咽頭嚢)、大唾液腺・大唾液腺管					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
038_4/1_3限	2026/04/01	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生5					
サブユニット	人口統計・保健統計					
授業目標	1)人口統計について説明できる。 2)保健統計について説明できる。					
キーワード	人口静態統計、人口動態統計、総人口、国勢調査、世界人口、年少人口、生産年齢人口、老年人口、人口指数、人口ピラミッド、合計特殊出生率、人口再生産率、死因、年齢調整死亡率、国民生活基礎調査、患者調査					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
039_4/1_4限	2026/04/01	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生6					
サブユニット	疫学とその応用①					

授業目標	1)疫学を説明できる。 2)疫学の指標を説明できる。 3)疫学の手順を説明できる。 4)統計解析について説明できる。 5)スクリーニング検査を説明できる。 6)疫学の研究方法を説明できる。 7)臨床疫学について説明できる。
キーワード	疫学の手順、全数調査、標本調査、スクリーニング検査、感受度、特異度、偽陰性率、偽陽性率、陽性反応の中度、陰性反応の中度、ROC曲線、カットオフ値、相対危険度、寄与危険度、オッズ比、基本統計量、データの種類、正規分布、基幹統計調査、一般統計調査、記述疫学、分析疫学、実験疫学、臨床疫学、EBM、エビデンスレベル
担当	川村 和章
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
040_4/2_1限	2026/04/02	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	生理3					
サブユニット	3.循環・呼吸					
授業目標	①循環系の機能を説明できる。 ②呼吸器の機能を説明できる。					
キーワード	体循環と肺循環、心筋の活動電位、興奮伝導系、心臓の調節機構、心電図、外呼吸と内呼吸、呼吸中枢、呼吸運動、肺の機能、スパイロメトリと肺気量、呼吸調節機構					
担当	高橋 聡子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-1,A-3-1-4-2,A-3-1-4-3,A-3-1-4-4,A-3-1-8-1,A-3-1-8-2					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
041_4/2_2限	2026/04/02	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	生理4					
サブユニット	4.唾液、味覚、咀嚼					
授業目標	①唾液の機能を説明できる。 ②味覚機能を説明できる。 ③咀嚼機能を説明できる。					
キーワード	唾液腺、唾液の分泌機構、唾液分泌の神経支配、唾液の機能、味覚閾値、味蕾、味覚の経路、第二次感覚細胞、咀嚼運動、咬合圧と咀嚼圧、咀嚼の意義					
担当	高橋 聡子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-6-1,A-3-2-9,A-3-2-10,A-3-3-6,A-3-3-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-6-7-b,総論Ⅱ-6-カ-a,総論Ⅱ-6-ウ-a,総論Ⅱ-6-ウ-b,総論Ⅱ-6-カ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
042_4/2_3限	2026/04/02	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物1					
サブユニット	細菌学総論					
授業目標	1)微生物学の意義と歴史について理解できる。 2)細菌の構造と性状について理解できる。 3)ウイルスの構造が理解できる。 4)真菌症と原虫感染症の原因菌および病原性が理解できる。					
キーワード	歴史、種類(細菌・ウイルス・真菌・原虫)と病原微生物、細菌の病原因子					

担 当	川上 絢子
学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
043_4/2_4限	2026/04/02	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物2					
サブユニット	細菌学総論					
授 業 目 標	1)感染と感染経路について理解できる。 2)菌と消毒の原理および物理的・科学的滅菌法と消毒薬の有効範囲が理解できる。 3)化学療法;抗生物質の定義、作用機序、耐性機構、副作用などについて理解できる。					
キーワード	感染経路、新興感染症、再興感染症、物理的・科学的滅菌法と消毒薬の有効範囲、作用機序、薬物耐性、副作用					
担 当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
044_4/6_1限	2026/04/06	1	0			
ユニット	健康診断					
サブユニット						
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
045_4/6_2限	2026/04/06	2	0			
ユニット	健康診断					
サブユニット						
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
046_4/7_1限	2026/04/07	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	病理3					
サブユニット	腫瘍学1					
授 業 目 標	腫瘍総論を理解できる。					
キーワード	自律性					

担 当	槻木 恵一
学修範囲(事前事後学修)	パーフェクトマスター
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
047_4/7_2限	2026/04/07	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	病理4					
サブユニット	腫瘍学2					
授 業 目 標	腫瘍各論が理解できる。					
キーワード	非上皮性腫瘍					
担 当	槻木 恵一					
学修範囲(事前事後学修)	パーフェクトマスター					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
048_4/7_3限	2026/04/07	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	生化3					
サブユニット	細胞外マトリックス					
授 業 目 標	一般生化学内容を説明できる					
キーワード	情報伝達、細胞間結合					
担 当	半田 慶介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
049_4/7_4限	2026/04/07	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	生化4					
サブユニット	カルシウム骨代謝					
授 業 目 標	硬組織の組成を説明できる					
キーワード	骨芽細胞、破骨細胞					
担 当	半田 慶介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
050_4/8_1限	2026/04/08	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	薬理3					
サブユニット	3 薬理作用① 4 薬理作用②					
授 業 目 標	1) 薬物療法(原因療法、対症療法)を説明できる。 2) 薬理作用の基本形式と分類を説明できる。					
キーワード	原因療法、対症療法、局所作用、全身作用、主作用、副作用					

担 当	高橋 俊介
学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6
国試出題基準(令和5年)	必修11-コ-a,必修11-コ-b,必修11-コ-c,総論VII-8-ア-a,総論VII-8-ア-b,総論VII-8-ア-c,総論VII-8-イ-a,総論VII-8-イ-b,総論VII-8-イ-c,総論VII-8-イ-d,総論VII-8-イ-e,総論VII-8-ウ-a,総論VII-8-ウ-b,総論VII-8-ウ-c,総論VII-8-ウ-d,総論VII-8-ウ-e,総論VII-8-ウ-f,総論VII-8-ウ-g,総論VII-8-ウ-h

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
051_4/8_2限	2026/04/08	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	薬理4					
サブユニット	3 薬理作用① 4 薬理作用②					
授 業 目 標	1) 薬物療法(原因療法、対症療法)を説明できる。 2) 薬理作用の基本形式と分類を説明できる。					
キーワード	原因療法、対症療法、局所作用、全身作用、主作用、副作用					
担 当	高橋 俊介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修11-コ-a,必修11-コ-b,必修11-コ-c,総論VII-8-ア-a,総論VII-8-ア-b,総論VII-8-ア-c,総論VII-8-イ-a,総論VII-8-イ-b,総論VII-8-イ-c,総論VII-8-イ-d,総論VII-8-イ-e,総論VII-8-ウ-a,総論VII-8-ウ-b,総論VII-8-ウ-c,総論VII-8-ウ-d,総論VII-8-ウ-e,総論VII-8-ウ-f,総論VII-8-ウ-g,総論VII-8-ウ-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
052_4/8_3限	2026/04/08	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物3					
サブユニット	免疫学					
授 業 目 標	1)自然免疫と獲得免疫の違いについて理解し、免疫に関わる臓器や細胞の機能と役割について理解できる。 2)サイトカインの種類と働きについて理解できる 3)体液性免疫について理解し、免疫グロブリンについて理解できる。 4)抗原、抗原提示ならびに主要組織適合抗原の役割について理解できる。 5)細胞性免疫の特徴について理解できる。					
キーワード	自然免疫、獲得免疫、免疫組織、免疫担当細胞、サイトカイン、補体、パターン認識レセプター、主要組織適合抗原、体液性免疫、免疫グロブリン(抗体)、細胞性免疫、T細胞					
担 当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
053_4/8_4限	2026/04/08	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物4					
サブユニット	免疫学					
授 業 目 標	1)アレルギーについて理解できる。 2)免疫不全について理解できる。 3)自己免疫疾患について理解できる。 4)ワクチンについて理解できる。					
キーワード	アレルギー、免疫不全、自己免疫疾患、ワクチン					
担 当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
054_4/9_1限	2026/04/09	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生7					
サブユニット	疫学とその応用②					
授業目標	1) 齲蝕経験の指標を説明できる。 2) 歯周疾患の指標を説明できる。 3) 口腔清掃状態の指標を説明できる。 4) 歯のフッ素症を説明できる。					
キーワード	DMF、DMF者率、DMF歯率、DMF歯面率、1人平均DMF歯数、1人平均DMF歯面数、PMA指数、CPI、RussellのPI、OHI、OHI-S、PHP、O' LearyのPCR、CFI、Deanの分類、歯科疾患実態調査、齲蝕の疫学、歯周疾患の疫学					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
055_4/9_2限	2026/04/09	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生8					
サブユニット	環境保健					
授業目標	1) 環境要因と健康について説明できる。 2) 地球環境の変化と健康影響について説明できる。 3) 公害、環境汚染と健康影響について説明できる。 4) 環境汚染の評価と対策について説明できる。 5) 廃棄物処理を説明できる。 6) 生活環境と健康について説明できる。					
キーワード	パリ協定、酸性雨、オゾン層破壊、公害、水俣病、四日市喘息、イタイイタイ病、大気汚染物質、環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁の指標、下水処理法、廃棄物処理法、一般廃棄物、産業廃棄物、産業廃棄物管理票、特別管理産業廃棄物管理責任者、水道法、浄水法、水系感染症、アウグスト乾湿、アスマン通風乾湿計、黒球温度計、カタ温度計、感覚温度、不快指数、騒音、振動、室内環境、照明					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
056_4/9_3限	2026/04/09	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	解剖5					
サブユニット	全身解剖学					
授業目標	歯科医師国家試験に出題された解剖学知識の習得 1) 骨の発生様式2種と連結について説明できる。 2) 脊柱を構成する骨格と基準線について説明できる。 3) 上肢帯と自由上肢について説明できる。 4) 下肢帯(骨盤)と自由下肢について説明できる。 5) 骨盤の構造と触知できる部位について説明できる。					
キーワード	発生様式(膜内骨化・軟骨内骨化)、連結様式(骨性連結・軟骨性連結・線維性連結・滑膜性連結)、関節の分類、頸椎、胸椎、腰椎、肩甲骨と肩甲骨に付着する筋群、胸骨、鎖骨、上腕骨、橈骨、尺骨、骨盤(寛骨・仙骨・恥骨)、マックバーニー点、ヤコビー線、リヒターモンロー線、骨盤腔、分界線、骨盤内臓、骨盤の性差					
担当	天野カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1,A-3-1-2-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
057_4/9_4限	2026/04/09	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	解剖6					
サブユニット	全身解剖学					
授業目標	歯科医師国家試験に出題された解剖学知識の習得 1)頭蓋骨の構成と構造について説明できる。 2)泉門の構造について説明できる。 3)脳神経が通過する部位について説明できる。 4)内頭蓋底と脳の位置関係について説明できる。 4)顔面骨の構造について説明できる。 5)眼窩の構造について説明できる。 6)鼻腔と副鼻腔について説明できる。					
キーワード	頭蓋骨(前頭骨・頭頂骨・後頭骨・側頭骨)、大泉門・小泉門、内頭蓋底・外頭蓋底、篩骨蜂巣、視神経管、上眼窩裂、正円孔、卵円孔、棘孔、破裂孔、頸静脈孔、内耳孔、舌下神経管、大後頭孔、眼窩を構成する骨7、上鼻甲介、中鼻甲介、下鼻甲介、副鼻腔(前頭洞・篩骨洞・蝶形骨洞・上顎洞)					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1,A-3-1-2-4,A-3-2-2,A-3-2-6,A-3-2-8					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
058_4/10_1限	2026/04/10	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	理工3					
サブユニット	埋没材 鋳造工程					
授業目標	埋没材の種類、性質を説明できる。 鋳造工程、鋳造欠陥を説明できる。					
キーワード	石膏系埋没材、リン酸塩系埋没材、鋳造方法、鋳造体、酸洗い、鋳造収縮の補償、鋳造欠陥					
担当	大橋 桂					
学修範囲(事前事後学修)	配布冊子、スタンダード歯科理工学					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
059_4/10_2限	2026/04/10	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	理工4					
サブユニット	義歯用材料					
授業目標	義歯用材料の種類、性質、作製工程を説明できる。					
キーワード	加熱重合型レジン、常温重合型レジン、変形、内部気泡、ポリスルホン、ポリカーボネート、床裏装材、洗浄剤					
担当	大橋 桂					
学修範囲(事前事後学修)	配布冊子、スタンダード歯科理工学					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
060_4/10_3限	2026/04/10	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生9					
サブユニット	感染症対策					

授業目標	1)感染症の概要を説明できる。 2)感染症予防を説明できる。 3)院内感染対策を説明できる。
キーワード	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、感染症発生動向調査、新興感染症、再興感染症、外来感染症、検疫感染症、ワクチン、予防接種法、感染症予防対策、新型コロナウイルス感染症、学校において予防すべき感染症、学校保健安全法、院内感染予防対策、スタンダードプリコーション
担当	川村 和章
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
061_4/10_4限	2026/04/10	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生10					
サブユニット	5 予防と健康管理・増進⑤(高齢者保健、高齢者歯科保健、要介護者保健、要介護者歯科保健、口腔のケア)					
授業目標	高齢者保健、高齢者歯科保健について説明ができる。要介護者保健、要介護者歯科保健について説明ができる。介護保険制度について説明できる。口腔のケアについて説明ができる。					
キーワード	介護保険制度、介護予防、地域支援事業、予防給付、口腔衛生管理のための口腔のケア、口腔機能向上のための口腔のケア、QOL、ADL					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 口腔衛生学テキスト必修②、教科書(スタンダード口腔保健学、スタンダード衛生・公衆衛生)の高齢者(歯科)保健、要介護者(歯科)保健について勉強する。 事後学修 配布資料などで勉強する。					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
062_4/13_1限	2026/04/13	1	0			
ユニット	確認試験2					
サブユニット						
授業目標						
キーワード						
担当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
063_4/13_2限	2026/04/13	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生11					
サブユニット	6 健康・疾病・障害の概念、地域保健と地域医療、健康の保持・増進と予防、精神・障害者保健福祉					
授業目標	健康・疾病・障害の概念について説明できる。我が国の地域保健、地域医療について説明できる。健康の保持・増進と予防について説明できる。我が国の精神保健福祉、障害者保健福祉について説明できる。					
キーワード	健康の概念、疾病の自然史と対応、生涯の概念と対応、地域保健活動、健康増進計画、救急・災害時等の歯科保健医療対策、へき地医療、在宅歯科医療、都道府県市町村・保健所の歯科保健事業、かかりつけ歯科医健康づくり、禁煙指導・支援、健康診断、保健指導、精神的健康と社会整備					
担当	川村 和章					

学修範囲(事前事後学修)	事前学修 口腔衛生学テキスト総論、教科書(スタンダード口腔保健学、スタンダード衛生・公衆衛生)の健康の保持・増進とその予防、我が国の地域保健や福祉について勉強する。 事後学修 配布資料などで勉強する。
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
064.4/13.3限	2026/04/13	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	社会歯科6					
サブユニット	⑥社会保障制度総論、医療保険制度					
授業目標	1) 社会保障制度の概要を説明できる。 2) 医療保険制度を説明できる。					
キーワード	社会保障制度、社会保障費、医療保険制度、健康保険法、後期高齢者医療制度、診療報酬					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教科書(スタンダード社会歯科学第7版) 事後学修: 講義資料・確認試験の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
065.4/13.4限	2026/04/13	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	社会歯科7					
サブユニット	⑦国民医療費、公的扶助と公費医療					
授業目標	1) 国民医療費を説明できる。 2) 公的扶助(生活保護)を説明できる。 3) 公費医療を説明できる。					
キーワード	国民医療費、公的扶助(生活保護)、公費医療					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教科書(スタンダード社会歯科学第7版) 事後学修: 講義資料・確認試験の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
066.4/14.1限	2026/04/14	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	組織5					
サブユニット	口腔組織学					
授業目標	①歯の硬組織の構造を説明できる。 ②歯髓の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、成長線、歯髓、象牙芽細胞					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
067.4/14.2限	2026/04/14	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	組織6					
サブユニット	口腔組織学					
授業目標	①歯周組織の構造及び機能を説明できる。					
キーワード	セメント質、歯根膜、歯槽骨					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
068.4/14.3限	2026/04/14	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	病理5					
サブユニット	腫瘍学2					
授業目標	腫瘍学各論が理解できる。					
キーワード	歯原性腫瘍					
担当	槻木 恵一					
学修範囲(事前事後学修)	パーフェクトマスター					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
069.4/14.4限	2026/04/14	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	病理6					
サブユニット	腫瘍学2					
授業目標	腫瘍学各論が理解できる。					
キーワード	唾液腺腫瘍					
担当	槻木 恵一					
学修範囲(事前事後学修)	パーフェクトマスター					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
070.4/15.1限	2026/04/15	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	生化5					
サブユニット	歯や骨の成分					
授業目標	歯や骨の成分を説明できる					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯槽骨					
担当	佐藤 武則					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)

071.4/15.2限	2026/04/15	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	生化6					
サブユニット	唾液やプラーク					
授業目標	唾液やプラークを説明できる					
キーワード	抗菌因子、プラーク					
担当	佐藤 武則					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
072.4/15.3限	2026/04/15	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	薬理5					
サブユニット	薬理学の概念 薬物療法の目的 薬物の適用方法					
授業目標	1) 薬物療法を説明できる。 2) 薬理作用の基本形式と分類が説明できる。 3) 薬物適用経路を説明できる。 1) 薬物の作用機序を説明できる。 2) 薬理作用を規定する要因(用量と反応、感受性)を説明できる。					
キーワード	興奮作用、抑制作用、主作用、副作用、全身作用、局所作用、薬力学、薬物動態学、原因療法、補充療法、対症療法、予防療法、経口投与、注射適用、直腸内適用 受容体、Gタンパク質、イオンチャネル、有効量、中毒量、致死量、安全域、治療薬物モニタリング(TDM)、耐性、酵素誘導、タキフィラキシー、精神的依存、身体的依存、麻薬、協力作用、拮抗作用、相互作用、競合的拮抗、非競合的拮抗 耐性、酵素誘導、タキフィラキシー、精神的依存、身体的依存					
担当	高橋 俊介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
073.4/15.4限	2026/04/15	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	薬理6					
サブユニット	薬理学の概念 薬物療法の目的 薬物の適用方法					
授業目標	3) 薬物の連用の影響(薬物耐性、蓄積および薬物依存)を説明できる。 4) 薬物の併用(協力作用、拮抗作用、相互作用)を説明できる。 5) 薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄)を説明できる。 6) 薬物の一般的副作用、有害作用と口唇・口腔・顎顔面領域に現れる副作用、有害作用を説明できる。					
キーワード	プラセボ効果、協力作用、拮抗作用、競合的拮抗、非競合的拮抗、酵素誘導、経口投与、注射適用、直腸内適用 初回通過効果、バイオアベイラビリティ、pH、受動輸送、解離、非解離、脂溶性、血漿タンパク、アルブミン、シトクロムP450、抱合、アナフィラキシーショック、消化管障害、喘息、出血時間延長、造血機能障害、骨粗鬆症、歯肉腫脹、歯牙着色・形成不全、					
担当	高橋 俊介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
074.4/16.1限	2026/04/16	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	理工5					

サブユニット	コンポジットレジン 前装用レジン 予防用材料
授業目標	コンポジットレジンの組成、性質を説明できる。 前装用レジンの種類、性質を説明できる。 予防用材料の種類、組成、性質について説明できる。
キーワード	多官能性モノマー、フィラー、重合開始剤、重合収縮、フィラー含有量、未重合層、歯質強化
担当	二瓶 智太郎
学修範囲(事前事後学修)	配布冊子、スタンダード歯科理工学
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
075.4/16.2限	2026/04/16	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	理工6					
サブユニット	セラミックス 金属材料					
授業目標	セラミックスの種類、性質を説明できる。 種々の金属の性質、加工法を説明できる。					
キーワード	長石質陶材、アルミナ陶材、製作法、焼付機構、ニューセラミックス、金合金、銀合金、コバルトクロム合金、純チタン、チタン合金、熱処理、ろう着、磁性合金					
担当	二瓶 智太郎					
学修範囲(事前事後学修)	配布冊子、スタンダード歯科理工学					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
076.4/16.3限	2026/04/16	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生12					
サブユニット	歯科口腔保健の推進に関する法律(基本的事項を含む)					
授業目標	歯科口腔保健の推進に関する法律を説明できる。歯科口腔保健の推進に関する基本的事項を説明できる。					
キーワード	歯科口腔保健の推進に関する法律、歯科口腔保健の推進に関する基本的事項					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 口腔衛生学テキスト必修①、口腔衛生学テキスト総論、教科書(スタンダード口腔保健学)の歯科口腔保健に関する法律(基本的事項を含む)について勉強する。 事後学修 配布資料などで勉強する。					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
077.4/16.4限	2026/04/16	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	衛生13					
サブユニット	食育と食品保健					
授業目標	1)食育を説明できる。 2)食生活指針を説明できる。 3)食事バランスガイドを説明できる。 4)食中毒を説明できる。 5)特別用途食品を説明できる。 6)保健機能食品を説明できる。 7)食品表示を説明できる。					

キーワード	食育、食育基本法、食生活指針、食育基本計画、食事バランスガイド、食中毒、特別用途食品、健康増進法、保健機能食品、食品表示法、食品表示、
担 当	川村 和章
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:スタンダード衛生・公衆衛生、口腔衛生学 事後学修:講義内容の復習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
078.4/17.1限	2026/04/17	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	生理5					
サブユニット	5. 顎反射、口腔感覚					
授 業 目 標	①顎反射について説明できる。 ②口腔感覚について説明できる。					
キーワード	開口反射、下顎張反射、歯根膜咬筋反射、感覚装置、表面感覚、深部感覚					
担 当	高橋 聡子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-5-5,A-3-1-6-2,A-3-2-9,A-3-2-10					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-6-7-a,総論Ⅱ-6-7-c,総論Ⅱ-6-4-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
079.4/17.2限	2026/04/17	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	生理6					
サブユニット	吸綴、嚥下、嘔吐、発声と構音					
授 業 目 標	①吸綴の機能を説明できる。 ②嚥下の機能を説明できる。 ③嘔吐の機能を説明できる。 ④発声と構音について説明できる。					
キーワード	吸綴反射、嚥下反射、嚥下中枢、鼻咽腔閉鎖、嘔吐反射、発声の機序、音声、構音点、構音体、言語中枢					
担 当	高橋 聡子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-2-10,A-3-2-11,A-3-2-14					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-6-オ,総論Ⅱ-6-I-a,総論Ⅱ-6-I-b,総論Ⅱ-6-I-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
080.4/17.3限	2026/04/17	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	社会歯科8					
サブユニット	⑧介護保険制度 I					
授 業 目 標	1) 介護保険制度を説明できる。 2) 介護施設を説明できる。					
キーワード	介護保険制度、介護保険法、介護施設					
担 当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教科書(スタンダード社会歯科学第7版) 事後学修: 講義資料・確認試験の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
081.4/17.4限	2026/04/17	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	社会歯科9					
サブユニット	⑨介護保険制度Ⅱ、地域包括ケアシステム、年金保険制度					
授業目標	1) 地域包括ケアシステムを説明できる。 2) 年金保険制度を説明できる。					
キーワード	居宅療養管理指導、地域包括ケアシステム、地域支援事業、地域包括支援センター、年金保険制度					
担当	淵田 慎也					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教科書(スタンダード社会歯科学第7版) 事後学修: 講義資料・確認試験の復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
082.4/20.1限	2026/04/20	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物5					
サブユニット	細菌学各論					
授業目標	1) グラム陽性球菌、グラム陰性球菌、グラム陽性有芽胞桿菌およびグラム陽性無芽胞桿菌の病原性が理解できる。					
キーワード	スタフィロкокカス属、ストレプトкокカス属、ナイセリア属、グラム陽性有芽胞桿菌、グラム陽性無芽胞桿菌					
担当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
083.4/20.2限	2026/04/20	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物6					
サブユニット	細菌学各論					
授業目標	2) グラム陰性桿菌およびグラム陰性らせん菌の病原性が理解できる。					
キーワード	好気性グラム陰性桿菌、通性嫌気性グラム陰性桿菌、嫌気性グラム陰性桿菌					
担当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
084.4/20.3限	2026/04/20	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	法医1					
サブユニット	死体解剖 死因究明制度 死後変化(死体現象)					
授業目標	死体解剖を説明できる 死因究明制度を説明できる 死後変化(死体現象)を説明できる					
キーワード	法医解剖、死因究明推進基本法、早期死体現象、後期死体現象、永久死体現象					
担当	山本 伊佐夫					

学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
085_4/20_4限	2026/04/20	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	法医2					
サブユニット	個人識別・身元確認 死亡診断書と検案書 診療録の管理と保存					
授業目標	個人識別・身元確認を説明できる。 死亡診断書と検案書を説明できる。 診療録の管理と保存を説明できる					
キーワード	デンタルチャート、異同識別、年齢推定、性別判定、死亡診断書、検案書					
担当	山本 伊佐夫					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						